

2013 年度ドクター研究員研究活動実績報告書

氏名 <small>ふり がな</small>	<small>のぶとう ひるゆき</small> 信藤 博之
(研究テーマ名) 社会的包摂を視野に入れたアーツマネジメントによるコミュニティ再構築	
(研究活動実績)	
<p>欧米を発祥とした既存のアーツマネジメント研究とは、高級アート市場の存在を前提として市民への資源配分を行う手法の検討であるが、社会構造の相違や中産階級の衰退が著しいアジアに既存の理論を直接適用することは難しい。そういった観点から、東南アジアのハブともいえるタイを研究対象地として設定し、津波の被災地、洪水、スラムといった社会的危機の現場において、現地の大学、文化施設、住民と協働しながら、アートの可能性を実践的に追求してきた。</p> <p>以下、本年度の業績となる。</p> <p>【査読付論文】</p> <p>信藤博之 (2013) 「芸術ワークショップによる教育コミュニティの創造-成熟した市民社会の構築に向けた実践的討論-」 アートミーツケア, アートミーツケア学会, 第5号. pp. 54-72.</p> <p>信藤博之 (2013) 「演劇を用いた防災ワークショップデザイン-タイの災害弱者に対するコミュニケーション教育の意義と課題-」 アートマネジメント研究, 日本アートマネジメント学会, 第14号. pp.40-49.</p> <p>信藤博之 (2013) 「建立互動式的溝通於大稻埕-透過『氣味』促進區域性身分認同的可能-」 (大稻埕におけるインタラクティブ・コミュニケーションの創出-生活景の『香り』に着目した地域アイデンティティの向上可能性-) 『美術學刊』第4号, 國立臺灣藝術大學美術學院美術學系 (採録決定済)</p> <p>【国際学会】</p> <p><u>Nobuto, H.</u> (2014, January). "The Significance and Challenges of Communication Education through Theater: The Design of a Disaster Prevention Workshop in an Urban Slum in Thailand". <i>International Symposium, Conducting Cross-Cultural, Cross-National Research in International Settings, CSCSR2014, Chulalongkorn University. In Bangkok, Thailand.</i> (口頭、査読付き)</p> <p>【国内学会】</p> <p>信藤博之(主), 氏井庸介, 坂井加奈「園内教育に対する歯科医療アートの導入-コミュニティ教育学の視点から-」, 第4回幼児教育実践学会, 福岡. 2013年8月.(ポスター、査読なし)</p> <p>信藤博之「社会包摂型アートプロジェクトに対する環境倫理的視点の付与」, 地域活性学会第5回研究大会, 群馬. 2013年7月.(口頭、査読なし)</p> <p>信藤博之「現代アートを通じた観光産業従事者に対する心のケア-タイ・プーケットにおける実践事例の検討-」, 観光学術学会第2回大会, 奈良. 2013年7月.(口頭、査読なし)</p> <p>信藤博之「アートプロジェクトの活用による新たな地域ガバナンスの構築」第3回日本アートマネジメント学会関西部会例会, 大阪市中央公会堂, 大阪. 2013年3月.(口頭、査読なし)</p> <p>【その他、講演・報告書 (主要なもの)】</p> <p>信藤博之「社会的包摂に向けた生涯学習プログラムのエバリュエーション」 静岡市役所 生活文化局文化スポーツ部生涯学習推進課における講演、静岡市役所、静岡. 2014年3月10日.</p> <p><u>Nobuto, H.</u> (2013) "The nursing home complex for the Sakhalin Koreans in the outskirts of Seoul", <i>2011-2012 Seoul Art Space GEUMCHEON</i>, Seoul Foundation for Arts and Culture. p.23.</p>	